アンケート項目

令和7年度「活力ある学校づくり」のためのアンケート(記述)一部抜粋

【|年生】

木之本中学校がさらに「活気ある学校」となるために、あなたはどんなことに取り組みたいですか。

・挨拶をする ・みんなと協力し合い、人と仲良くすることを意識したい ・活動を増やす

・みんなが楽しめることをする ・元気よくあいさつをする ・相手の気持ちを考えて行動する

・元気に明るく過ごしたい ・みんな仲良く元気にしたい ・人権を大切に生活する

【2年生】

・元気のよい挨拶をする ・自分から率先して行動する ・掃除をしっかりする ・思いやりをもって生活する

・ソワカの掃除を丁寧にする・けじめをつけて行動する・みんな仲良く協力する

〈生徒記述より〉

【3年生】

・積極的に挨拶する・元気よく過ごす ・ルールを守る・仲間のことを考えて行動する

・生徒会活動でみんなが楽しめる取組をする・みんなに優しくする・楽しい授業にする・楽しい学校にする

【|年生】

・家庭学習2時間できていません。どのように声かけをしたら良いですか?

- ・小学校と違い、テストの順位がわかるようになったからか、より勉強するようになった。非常によく頑張っている。
- ・勉強や宿題を嫌がる事なく、自主的にしてくれています。ありがたいと思っています。
- ・わからないことがあっても、先生に確認できないと言います。特に数学とか英語とか、だんだん親もわからなくなって教えられなくなってきたので、もっと気楽に質問確認できるような授業や職員室の雰囲気作りをしていただけるとありがたいです。・学習方法やテスト勉強の仕方なども授業で取り入れて欲しいと思います。(既にしているかも知れませんが)小学校時代からそうですが、学校の事を言わないためなかなか学校生活をどのように過ごしているのか分からない。また、提出物や保護者のサインがいるものなども期限が過ぎていないかいつも不安です。
- ・日頃はご指導いただきありがとうございます。部活もはじまり、学習時間の確保も大変ですが決めた時間はするように、自主的に取り組んでいます。少し学校生活にも慣れてきて、表情にも柔らかさがでてきました。あっという間に、中間、期末が終わり課題がたくさん見えたので、夏休みは計画をしっかりたて、復習できればと思います。

ご家庭でのお子 様の様子をお聞 かせください。

【2年生】

- ・テスト勉強には目標を高くもち、色々葛藤しながらも取り組んでいました。部活ももっと上手くなりたい、部内が纏まって活動出来たらいいのに…と、思うこともあったようですが、高みを目指して頑張っているようでした。家庭でも良くお手伝いしてくれて助かります。
- ・・部活から帰って来て、疲れてすぐに寝てしまっている。楽しく過ごしているが、してもいい事と悪いことの境界線が分からずにいる。家でも 指導しているが、聞き流しているように思う。今が I 番難しい年ごろ。
- ・提出物は出していますが、とりあえず提出すれば良しになっています。親としてアドバイスはしますが、実際には、内容に変化がないなぁと悩んでいるところです。学習する本人のやる気がどこにあるのか、、、です。
- ・人の為に行動出来ていると思う。 ・勉強は以前に比べ習慣化してきました。
- ・ワークを何周も頑張り、コツコツとテスト対策もしていました。テストで間違えた箇所も、そのままではなく、自主学習で復習していました。 部活も頑張っているようで、さらに上達したいと話してくれた事があります。夏休みからは後輩を引っ張っていく立場になるので、活躍を 期待しています
- ・中学校生活に慣れてきた学年で、生活態度に少し緊張感がないように感じました。
- ・様々な刺激を受けながら、楽しく学校に通わせて頂いています。・意欲をもって勉強・部活に取り組んでいるように思っています。
- ・SNSなどでのトラブルがあったことを聞いていますが、直接関わっていない子に対しても厳しく指導されたと聞いています。厳しく指導していただく際でも普段でも、どうか言葉遣いには気をつけていただくことを希望しています。

【3年生】

- ・楽しく学校に通うようになりました。
- ・言われたらやる、言われないとなかなかやらないので自主性があまり無いと感じてます。
- ・受験に向けて 前向きに取り組む姿が見られてきました。色々な事にチャレンジする姿を応援したいと思います。

アンケートの集計結果より(考察)

生徒の皆さん、保護者の皆様、アンケートにご協力いただきありがとうございました。今回のアンケート集計を終えて、木之本中学校の多くの生徒が、挨拶、ルールを守ること、他者の人権を守ることを意識しながら、前向きに学校生活を送っていることがよくわかりました。⑪番の質問【木之本中学校が「活力ある学校」となるために、あなたはどんなことに取り組みたいですか。】では、全校生徒のみなさんが、木之本中学校をさらによくするために取り組むことを真剣に考え、自分の言葉で考えを書いてくれたことが私はうれしかったです。どの学年も「元気のよい挨拶」や集団でのまとまりを意識した活動についての意見も出ていました。昨年度も生徒会の皆さんを中心にアイデアを出し合い、全校生徒が楽しめる企画を考え、実行してくれました。上級生がリーダーシップを発揮して、一つの行事を作り上げたその姿を生徒の皆さんがプラスに捉え、さらにより良いものにしていきたいという気持ちがよく伝わってきました。

アンケートでは、多くの項目で生徒、保護者の肯定率が8割を超える回答を得ることができました。「交通安全に心がけること、交通マナーをしっかり守ること」については生徒のみなさんの肯定率が高く、これからも継続してしっかり取り組んでいきたいと考えています。

気になることは、生徒と保護者の肯定率に1割以上の開きがある項目についてです。特に保護者の肯定率が8割を切っている項目は、⑥「家庭学習がしっかりできているか」、⑦「気軽に相談できているか」です。⑥については、勉強方法について話をしたり、次の時間につながる家庭学習の課題設定をしたり、個別最適な学びに向けて、上手にiPad等を使うなど、生徒の学習内容への興味関心を高めつつ、継続して学力の定着と向上につなげていきたいと考えています。また、学習アプリ「Qubena」を活用した家庭学習にもより一層力を入れていきたいと考えています。⑦「気軽に相談できているか」については、引き続き普段の会話や教育相談等の機会を増やすこと、生活ノートや生徒アンケートを十分に活用することで、生徒の悩みや困っていることを気軽に相談できる関係をつくっていきたいと考えています。

最後に、SNS等のスマートフォン、タブレットの使い方や使用時間については、今後も引き続き、学校において指導していきます。今一度ご家庭でも話し合っていただき、家庭でのルール作りをお願いします。